

平成 年度

臨床実習記録

実習施設

課程

専攻

コース

学科

学籍番号

番

(ふりがな)

氏名

大阪教育大学

1 臨床実習の意義

養護教諭は、学校における学校保健、特に保健管理に関する専門職である。健康問題に関する専門的な知識とそれを実際の場に応用できる能力が求められる。臨床実習の意義は、講義で学んだ知識や技術を、病院という臨床現場において見学または実習することにより、確実に自分のものとするものである。

様々な健康問題を通して、健康問題に対する医学的アプローチ及び看護の役割について理解することができる。病院の組織、機構を理解することにより、学校との連携のあり方を考えることができる。健康問題を持つ人だけでなく、多くの職員と多くの職種により運営されている病院は、またとない対人関係の学習の場ともなる。

この実習を通して学んだことは将来養護教諭となったとき、あるものは基礎知識として、あるものは実務の上に大きく役立つであろう。

2 実習についての心得

- 1 実習は、各病院の協力によって実施されるものである。感謝の気持ちを忘れず真摯な態度で臨むこと。
- 2 現実に治療、看護が行われ、闘病生活がくりひろげられている場であるから、常に生命に対する尊厳と畏敬の念を持ち、真剣な心構えで臨むこと。
- 3 すべての実習は責任者の指導、監督または指示のもとに行うものであるが、積極的な態度で一つでも多くのことを学ぶように心がけること。
- 4 実習上知り得た情報は、秘密を厳守すること。
- 5 本学の学生として恥ずかしくない規律ある態度を保持すること。

3 実習上の諸注意

1 実習期間

| | | | |
|-------|----|---|---|
| 1) 開始 | 午前 | 時 | 分 |
| 終了 | 午後 | 時 | 分 |

原則として、病院毎に定められた開始及び終了時間に従う。

- 2) 実習開始 30 分前には控え室に到着し、10 分前には実習場所に実習ができる状態にあること。
- 3) 定められた実習時間内は、無断で実習場所を離れることはできない。

2 出席に関して

- 1) 毎日、実習出席簿に捺印し、出席状況を明らかにする。
- 2) 病気などによる欠席・遅刻・早退の際は、班毎の責任者、実習病院の担当者及び大学の実習担

当者に必ず連絡する。責任者は、実習病院の担当者及び大学の実習担当者に連絡する。

ただし、病気による欠席が三日をこえる時は、医師の診断書を病院及び大学に提出すること。

3) 実習期間の5分の1以上欠席した場合は、単位を認めない。

3 責任者

病院毎に正副2名の責任者をおき、諸種の連絡伝達にあたる。

4 実習記録

1) 実習記録は毎日記入し、指導者の検印をうける。

2) 提出した記録は、返却後に熟読し、指導を受けた事項を以後の実習に活かし、より一層の成果が得られるよう努力すること。

5 服装等

1) 所定の白衣を着用し、常に清潔に保つこと。

2) 名札を必ずつけること。

3) 履物は、ナースシューズや白ブック等靴底がゴム製のものであること。

4) 頭髪はきちんとまとめ、爪は短く切り、マニキュアはしないこと。また、イヤリング、ネックレス、指輪等装飾品は身につけないこと。

5) 化粧は控えめにすること。

6) 荷物は必要最低限のものとし、貴重品は身につけること。

4 実習記録の記入について

実習内容を記録することは、実習した事項について確認することができ、一日の実習を反省し、明日のよりよい実習のために備えることができる。また将来の参考資料として役立つであろう。

本日の実習目標を設定する。実習内容の欄には、実際に行った事項、見学した事項、説明を受けた事項等について記入し、考察する。自己の実習に対する反省や感想を記入する。

5 その他

1 笑顔で挨拶をすること。

2 言葉遣いは丁寧に、返事ははっきりすること。

3 実習中は私的な会話はさけること。

4 患者から疾病、治療及び看護に関する質問をされた場合は、直接答えず指導者に連絡すること。

5 器具、機械に無断で触れないこと。万一、破損した場合は、直ちに実習担当者に報告すること。

6 自らの健康管理には充分留意すること。

学籍番号 _____ 名前 _____

月 _____ 日提出

| 月 | 日 | 曜日 | 科 | 指導者印 | |
|---------|----------------|----|---|------|--|
| 本日の目標 | | | | | |
| 見学・実施事項 | 実習あるいは説明を受けた内容 | | | 考察 | |
| | | | | | |

学籍番号

名前

月

日提出

| | | |
|------|--|--|
| | | |
| 感想 | | |
| 指導者欄 | | |

大 学 教 员 所 见 栏

| |
|-------|
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |
| <hr/> |

指 导 教 员 氏 名

| | |
|--|--|
| | |
|--|--|